

# 振興計画

## 北山

### 基本目標

- ☆人に優しい地域
- ☆安心・安全な地域
- ☆生活基盤の充実した地域
- ☆伝統・文化に満ちた地域

筑南小学校から飛形山を望む

平成27年3月  
北山地区地域振興会議

# 目次

---

1. はじめに
2. 北山地区の概況
3. 北山地区の地域活動について
4. 北山地区がめざす将来像
  - 〔1〕 基本的考え方
  - 〔2〕 基本目標
5. 将来像を実現するために
  - 〔1〕 取り組みの内容
  - 〔2〕 実現体制
  - 〔3〕 実施計画

## 付属資料

- 〔1〕 アンケート集約結果
- 〔2〕 北山地区地域振興計画策定委員会名簿

# 1.はじめに

国における三位一体の改革の推進で平成の市町村合併が進みましたが、若い人は都市部に流れ地方は全国的に過疎化し、限界集落が増えてきている現況です。

少子高齢化・高度情報化・国際化などの進展は益々進み、私たちのライフスタイルや人々の価値観も変化してまいりました。

政府は、地方の元気を取り戻そうと平成26年9月の内閣改造において、地方創生を最重要課題とした新組織を発足させました。地方の悩みや考え方は地方によって違います。今後国における政策立案のためには、地方から国へ発信していく機会が多くなっていくことが予想されます。

一方、長引く景気低迷の中、地方交付税は減少し、行政のサービスも、『あれもこれも』の時代から、『あれかこれか』の選択と集中の時代に突入してまいりました。私たちの生活も、かつては2世代、3世代が同居し、家族間や地域間の結びつきがありましたが、現在では核家族化が進み、人と人の繋がり希薄化が進んで来ているようにも思えます。

そこで、地域を振り返り、住民一人ひとりがお互いに助け合い、自らの地域は自らの手で、課題解決に主体的に取り組むことを目指し、北山地区では地域振興会議を平成18年2月に立ち上げ《北山地区敬老会》や《踊るきたやま夏祭り》などを通じ、高齢者を敬い地域の絆を深めてまいりました。

このたび、北山地区の振興計画策定の機運が高まり、平成25年度から策定委員会を組織し、住民アンケート等を実施しながら、北山地区の現状と実態を知る作業を開始しました。将来の北山地区をイメージしながら環境の面、文化歴史の面、福祉の面、青少年育成の面等多方面から考察し、北山地区地域振興計画を策定したところでございます。

今後は、この計画に基づき、住みよいまち、住みたいまち北山を目指し、住民全体の地域づくりを展開していかなければなりません。また、この計画は計画のための計画であってはなりませんし、修正が必要であれば修正し、見逃していたところは追加していき、実現してこそ計画は生きてまいります。実現していくためには、地域住民の皆様、各団体の皆様の“協働”が必要です。この地に住み、あるいは活動する一人ひとりの皆様の力により、住みよい地域を創り上げていきましょう。山積する地域課題の中で、一人ひとりの考え方は多種多様です。今後も多くの課題が提案されると考えられますが、これを機会に地域のことをよく知り深く考え行動に結びついていくきっかけになればと思います。

最後に、この計画の策定にあたってご協力をいただいた地域の皆様や関係機関の方々に心からお礼を申し上げます。



(策定委員会)

## 2.北山地区の概況

私たちの北山地区は、八女市の南部、立花町の西部に位置し、およそ南北4キロ・東西4キロで矢部川に沿った四角形の地域になっています。平地、山間部がおおよそ半々で、平地の部分に多くの住人が住居を構え、一部が山間部の土砂災害特別警戒区域に住居を構えています。

地域の産業は農業であり、米や伝統的なミカン、タケノコ、キウイをはじめ色々な果物などが生産されています。しかし、生産物の価格暴落、若年農業従事者の減少、他業種への就職や地区外への転出が多くなり、その結果専業農家が減り、兼業農家や離農家も増えています。

(1) 北山地区行政区毎の人口・世帯数（隣組毎の人口、世帯数）（平成26年4月1日現在）

行政区	隣組	人口(名)	世帯数(世帯)
北山1区	山下隣組	126	47
	鞍懸隣組	208	70
	男ノ子隣組	70	22
	西原隣組	179	62
北山2区	小倉谷隣組	280	84
	上ノ原隣組	281	81
	小倉谷団地隣組	76	28
北山3区	小路隣組	83	27
	樋ノ口隣組	149	47
	中川原隣組	109	36
北山4区	井手ノ口隣組	178	61
	谷中隣組	159	38
	大倉谷隣組	183	55
北山地区全体		2081	658

(2) 北山地区の面積

① 1,039ha

(3) 主要な道路、河川

①道路：南北に走る県道4号線、矢部川沿い県道715号線、北山通り（筑南小前の市道）

②河川：1級河川矢部川・白木川、大倉谷川、小倉谷川、男ノ子川

(4) 防災、防犯、救急に関して

①八女市立花消防団北山分団・・・分団詰所：樋ノ口

・人員・・・団員25名、エキスパート団員20名位

・車両・・・普通ポンプ車1台

②自主防災組織（自警団）

・北山1区：山下（人員9名）詰所、

西原（人員6名）詰所（可搬ポンプ）、

鞍懸・男ノ子（人員15名）・・・鞍懸共同詰所（可搬ポンプ1台）

・北山2区：小倉谷（人員14名）、上ノ原（人員16名）、小倉谷団地（人員8名）

・・・上ノ原共同詰所（可搬ポンプ1台）

・北山3区：小路（人員5名）、樋ノ口（人員5名）、中川原（人員5名）

- ・樋の口共同詰所（可搬ポンプ1台）
- ・北山4区：井手ノロ（人員6名）、谷中（人員7名）、大倉谷（人員6名）
- ・谷中共同詰所（可搬ポンプ1台）

③病院、AED 設置場所

- ・病院：岡村医院、ほり歯科医院、おおくま歯科医院
- ・AED 設置場所：八女市立筑南小学校、北山コミュニティセンター、男ノ子焼の里

④交通安全、警察関係

- ・交通安全：八女交通安全協会北山支部 支部役員3名  
交通安全指導委員 13名（各隣組より1名）
- ・八女警察署北山駐在所

(5) 集いの場所・施設、

- ・北山コミュニティセンター
- ・男ノ子焼の里（陶芸教室など）
- ・各隣組公民館 13カ所
- ・千間土居公園

(6) 公的機関及び金融機関

- ・八女市立筑南小学校
- ・八女市立北山保育所
- ・JA ふくおか八女立花地区センター北山支店
- ・筑後北山郵便局

(7) 歴史文化

①「北山」の起こり

明治9年（1876年）に山下町（1681年山下町再興記録あり）と北田村（1186年北田記録あり）の合併により北山村ができる。

②主な史跡

- ・上ノ原遺跡（縄文）、小倉谷遺跡・曲松遺跡（弥生）、白木西原遺跡（弥生～古墳）
- ・大塚古墳・茶臼塚前方後円墳・今出坂古墳・六所宮古墳・曲松古墳・谷中古墳（古墳）
- ・稲荷山横穴墓・小倉谷横穴墓（古墳）
- ・山下城跡・国見岳城跡・2代城主蒲池鑑廣墓標（中世）
- ・山下町・里程標示石柱（四里石）・千間土居・開運寺の庚申碑・男ノ子焼（近世）
- ・男ノ子眼鏡橋・谷中眼鏡橋・堀切眼鏡橋（明治）

③主な神社・仏閣

- ・浄福寺（観音様）、大光寺（観音様）、開運寺、常寂寺、智願寺
- ・六所宮（絵馬・狛犬）、八劔神社、山下水天宮、高良玉垂宮

④主な祭礼

- ・八劔神社の浮立、高良玉垂宮の奉納相撲、山下水天宮祭
- ・大光寺観音祭、天満神社西原祭、地蔵祭、薬師堂祭、恵比寿祭、稲荷祭

⑤北山地区の指定文化財

- ・市指定史跡：大塚古墳（上ノ原古墳群）
- ・市指定歴史資料：里程標示石柱（山下四里石）

# 3.北山地区の地域活動について

北山地区は、平成15年の旧立花町で行われた行政改革により13行政区から4行政区に統合されています。（旧行政区を隣組と名称を変更しています）現在の地域活動は、それぞれの行政区毎に行われていますが、まだいくつかの活動は、隣組単位が中心に行われています。これは、今までのしきたりや集落の財産等の違いが大きいためではないかと思われます。

13の隣組は、現在も地域活動の拠点となっており、各公民館活動、地元の神社仏閣の祭礼、自主防災活動、河川清掃、美化活動などが継続されています。また、墓地・納骨堂や神社などの維持管理も隣組単位で行われています。その維持管理は、世話人を中心に行われていて高齢化と世帯数の減少もあり世話人の負担が大きくなっているのも現実になっています。

女性の地域活動については、婦人会は数年前に解散し、活動がやりにくくなっています。また、JA女性部の活動は一部の隣組に限定しています。北山地区地域振興会議の役員・運営委員に各隣組から1名の女性の代表（北山レディース）を選出してもらい、活動して頂いています。

## (1) 各種団体の活動

- ・八女市立花消防団北山分団・・・団員25名、エキスパート団員20名位  
火災時の消火活動、災害時の救援・救助活動
- ・八女市商工会北山支部・・・役員4名、
- ・八女交通安全協会北山支部・・・役員3名・指導員13名、毎月1・20日、  
交通安全週間（4回）、各地区の催し時の交通安全指導
- ・箱わな会・・・会員15名位、農作物の猪による被害防止のため箱わなによる猪の捕獲
- ・老人クラブ（会）・・・鞍懸、小倉谷、上ノ原、中川原、井手ノ口、谷中、大倉谷が隣組で活動
- ・JA女性部・・・いくつかの隣組単位で活動
- ・カラオケ教室・・・いくつかの隣組単位で有志で活動
- ・生け花教室・・・いくつかの隣組単位で有志で活動
- ・いきいきサロン・・・山下、男ノ子、鞍懸の隣組で有志で活動
- ・男ノ子焼の里保存会・・・れんげ祭り、陶芸教室、田植え・稲刈り体験

## (2) 地域活動

[行政区毎で主催]

- ・グラウンドゴルフ大会・・・2, 3, 4区
- ・防災・避難訓練（講演、実演）・・・1, 2, 3, 4区
- ・河川清掃（6, 7月）・・・1, 2, 3, 4区
- ・環境美化清掃（空き缶、空きビン回収）・・・1, 2, 3, 4区
- ・コンサート・・・3区
- ・歴史文化講演会・・・1区
- ・自治会だよりの発行・・・2区
- ・よかどこめぐりウォーキング・・・1区

[北山地区地域振興会議で主催] 北山コミュニティセンターに事務局をおき、1年を通して活動

- ・踊るきたやま夏祭り ・青少年育成活動 ・北山地区敬老会
- ・男ノ子焼の里保存会の支援 ・「きたやま新聞」の発行

# 4.北山地区がめざす将来像

## 〔1〕 基本的考え方

### “自然を生かし、子どもや高齢者にやさしい地域づくり”

私たちの住む北山地区は、豊かな自然に恵まれていて、伝統的なミカン、タケノコ、米をはじめ、キウイやイチゴなどの農作物を多く生産する農家や近隣へお勤めされる方々などが生活される土地となっています。今は、農業の不振もあり兼業農家やサラリーマン化が進む中、農業後継者不足が問題になっています。

しかし、北山地区で毎年行われている”踊るきたやま夏祭り”（8月）等のイベントには、地元の方はもちろんのこと近隣に居住の方々がかけつけて地域を盛り上げている実感があります。

北山地区の豊かな自然や農産物そして人に優しい心使いを次世代に引き継ぎ、今後北山地区が全ての人（子ども、若者、高齢者等）が安心、安全に住み続ける場所になるような地域づくりをめざしていきます。

## 〔2〕 基本目標

1. 「人に優しい地域」
2. 「安心・安全な地域」
3. 「生活基盤の充実した地域」
4. 「伝統・文化に満ちた地域」



（踊る！きたやま夏祭り’ 14）



（北山地区敬老会）

# 5. 将来像を実現するために

---

## 〔1〕 取り組みの内容

北山地区の将来像を実現するために、アンケートを基本に4つの基本目標を立てて主な施策を示し、住民自体が情報を共有し、取り組みに参画し、地域の活性化に向けての取り組みを進めていきます。

主な施策の具体的な取り組みについては、現状と今後の取り組み方、実施の主体及び実施の時期を示し実施計画書としてまとめています。

なお、この実施計画は、定期的に北山地区地域振興会議で検証を行います。

## 基本目標1. 「人に優しい地域」

### (1) 住民の健康

#### ★現状

現在、全体での取り組みではないが、いくつかの行政区でグラウンドゴルフ、有志の方々が毎朝のラジオ体操、また若者達の中でソフトボール大会等が行われ、住民の交流や健康増進のために取り組まれています。

#### ☆今後の取り組み

北山の住民が気楽に参加できるイベントの時期や種目を工夫し継続し、新たな取り組みをしていきます。

- ①グラウンドゴルフ大会の実施
- ②筑南早朝ラジオ体操会の支援
- ③若者達のソフトボール大会・野球大会の支援
- ④名所巡りの散策、ウォークラリーの実施

### (2) 子育て支援対策

#### ★現状

小・中学生の通学路は、一部道幅が狭く、歩道が整備されていない所があるために早期に改善を求めています。学校環境がすばらしく、学童保育も充実し、いくつかの行政区では子ども会を中心にイベント（左義長等）を行い住民と子どもたちの交流も行なわれています。

#### ☆今後の取り組み

- ①千間土居公園の活用
- ②みやこ広場の活用
- ③北山コミュニティセンターの活用（文系クラブ）
- ④子ども会・青少年育成会の支援



### (3) 高齢者福祉・介護対策

#### ★現状

北山地区全体での敬老会を行い、互いの健康と慰労を兼ねての集まりとなっています。いくつかの隣組では高齢者の集いや高齢者も交えての取り組みも実施しております。一人暮らしの高齢者について近所の方や民生委員による巡回などが行われています。すでに、13の隣組の中でいくつかは準限界集落になっていて、少子化と相まってさらに進むのではないかと考えられます。

#### ☆今後の取り組み

- ①北山地区敬老会の継続と充実
- ②乗合タクシーの充実と利用登録者の拡大
- ③ふれあいいきいきサロンの拡大
- ④いきいき健康体操の拡大
- ⑤北山コミュニティセンターの活用（熟年学級等）
- ⑥高齢者への声かけ

### (4) 地域住民の交流・生きがい対策

#### ★現状

第8回（平成26年）を重ねた“踊るきたやま夏祭り”は例年地域住民をはじめ近隣の方々の多くの参加を得て、地域交流が行われています。その他では、行政区や隣組でのイベントや地域の祭りが行われ、地域の交流、地域住民の生きがいになっています。いくつかの隣組では、高齢者同士の交流・生きがいとして今も老人クラブが存在しています。

#### ☆今後の取り組み

- ①“踊るきたやま夏祭り”の充実
- ②各地区でのイベントや地域の祭りの支援
- ③北山コミュニティセンターを遊びや展示会や交流の場として活用
- ④千間土居公園を交流の場として活用
- ⑤人を大切にし、ふれあいの輪が広がる地域づくり



(踊る！きたやま夏祭り' 13)

# 基本目標 2. 「安心・安全な地域」

## (1) 環境・景観対策

### ★現状

現在北山地区の環境整備として、北山通りの定期的な清掃活動や各隣組で行っている空き缶ゴミ拾い、河川清掃、そして一部の隣組による北山公園の清掃活動が行われています。

### ☆今後の取り組み

- ①北山通りの定期的な清掃活動の継続
- ②空き缶ゴミ拾いや河川清掃活動の継続
- ③北山公園の整備
- ④千間土居公園の整備
- ⑤河川に蛍が住み着く環境の整備
- ⑥飛形山公園愛樹祭への参加
- ⑦男ノ子焼の里の整備



## (2) 地域の情報網の拡充

### ★現状

平成24年に八女市全世帯に防災ラジオが配付され、八女市全体の情報が共有されています。日常的にも緊急時にも対応されています。北山地区の状況、情報を共有するために「北山新聞」を発刊しています。

### ☆今後の取り組み

- ①防災ラジオ（コミュニティラジオ）の活用
- ②「きたやま新聞」を定期的に刊行

(北山通り清掃活動)

## (3) 夜間照明の充実・危険場所の解消

### ★現状

防犯灯の設置は、防犯組合費の活用で各隣組内には多数の設置が進んでいます。主要道路上に夜間照明が不足しているところが多くあり、安全上問題になる場所があります。また、設置の防犯灯も省エネのためにLEDに切り替えています。

河川に沿った道路についてはガードレールの設置がないところがあり危険になっています。

### ☆今後の取り組み

- ①防犯灯のさらなる設置
- ②防犯灯を省エネのためにLEDに切り替え
- ③主要道路沿線の街路灯の増設
- ④道路の危険な箇所のミラー、ガードレールを設置
- ⑤小倉谷道路と北山通りの交差点に信号機設置

#### (4) 防災組織の整備や防災訓練

##### ★現状

北山地区は、平成24年7月の豪雨災害で特に3つの隣組に集中し大きな被害を経験しています。その当時の消防団、自警団そして役員、レディースの方々の活躍は目を見張るものがありました。あの豪雨災害の抜本的な対策は今始まったところですが、出来るだけ早く対策が具体的に始動するよう願います。

北山地区では、各行政区で自主防災訓練を消防団、自警団そして役員を中心に毎年行っていて、防災意識と行政区の住民の交流を行っています。

消防団、自警団は農業従事者、自営業者や地区外への就労者で構成されていますが、毎月1・15日の消防ポンプ点検や火災予防週間などの夜警等色々工夫しながら活動しています。

##### ☆今後の取り組み

- ①大倉谷川の川底の浚渫
- ②小倉谷川の川底の浚渫
- ③各地区の防災訓練の充実
- ④避難行動要支援者登録の推進
- ⑤防災上、空き家や高齢者一人暮らしの家のマップ作成
- ⑥矢部川水系の洪水の抜本的対策



(山下水天宮より千間土居を望む)

# 基本目標 3 . 「生活基盤の充実した地域」

## (1) 空き家を活用した定住者促進の対策

### ★現状

北山地区も最近空き家が多く目にとまります。行政の働きかけで集約されたものが市のホームページ（空き家バンク事業）で紹介されています。空き家の現状と地権者の思惑など難しい問題を抱えています。

### ☆今後の取り組み

- ①行政の働きかけで空き家の現状を市のホームページ（空き家バンク事業）で紹介
- ②空き家を活用した定住者の成功例を紹介

## (2) 道路整備

### ★現状

北山地区を南北に走る県道4号線、矢部川の南側を走る県道715号線と市道北山通りが幹線になっています。この外に区内を巡る市道が走っていて、通勤・通学・作業道路として利用されています。特に県道は通勤、作業者の車が最近多く、道路の一部は歩道併設の片側1車線で整備されているところもありますが、全体として離合しづらい道路の幅になっています。

通学路については、一部が歩道併設になっていること、交差点の一部でミラー設置がない等の点では、安全の確保が必要となっています。

### ☆今後の取り組み

- ①県道4号線（八女～玉名線）の西原～鞍懸の拡幅の早期完了
- ②千間土居の道路（瀬高・湯辺田線）拡幅
- ③男ノ子焼の里への道路拡幅
- ④白木川沿いの市道で山下・鞍懸間の拡幅
- ⑤山下水天宮下の県道715号の嵩上げ工事
- ⑥山下隣組内市道の東側入り口の拡幅
- ⑦谷中隣組内道路を緊急車両が入れるように拡幅
- ⑧JA北山支店前のガードレール設置
- ⑨樋ノ口隣組内の市道の拡幅
- ⑩上ノ原隣組内の市道の拡幅
- ⑪上ノ原隣組内の市道の側溝設置
- ⑫中川原隣組内の市道の舗装補修
- ⑬中川原隣組内の市道の千間土居から山下へ降りるのり面の改修
- ⑭中川原隣組内の市道の千間土居から山下へ降りる道路の側溝を設置
- ⑮小倉谷団地近くの蛇田・茶臼塚線の舗装拡幅工事
- ⑯山下～和田間の防災道路の新設
- ⑰JA北山支店付近のS字カーブの解消
- ⑱矢部谷トンネル（県道4号線県境）の早期着工

### (3) 生活基盤の整備

#### ★現状

北山地区の住民は、近くにお店がなく困っているという声が聞こえてきます。

#### ☆今後の取り組み

- ①北山地区に日常生活に必要な店を誘致

## 基本目標 4. 「伝統・文化に満ちた地域」

---

### (1) 観光の振興

#### ★現状

長年取り組んできている祭りを今後も続けていき、北山地区が持つ豊かな自然と住民の優しさ、暖かさを参加される方々へアピールし次を担う若者や子どもたちへ伝えていきます。

#### ☆今後の取り組み

- ①踊るきたやま夏祭りの継続
- ②男ノ子焼の里保存会の支援とれんげ祭りの支援
- ③千間土居公園の活用・整備
- ④飛形山の遊歩道の整備
- ⑤歴史的遺産（山下城、古墳など）の整備や案内板設置
- ⑥特産物の掘り起こし

### (2) 文化、伝統芸能の振興（復活）

#### ★現状

年間を通し、各隣組で祭りの行事が今も続けられています。（祇園祭り、西原祭り、お地藏さん祭り、高良山祭り、水天宮、観音様祭り等）この地にある歴史的文化遺産が風化し眠っているのではないかと。

#### ☆今後の取り組み

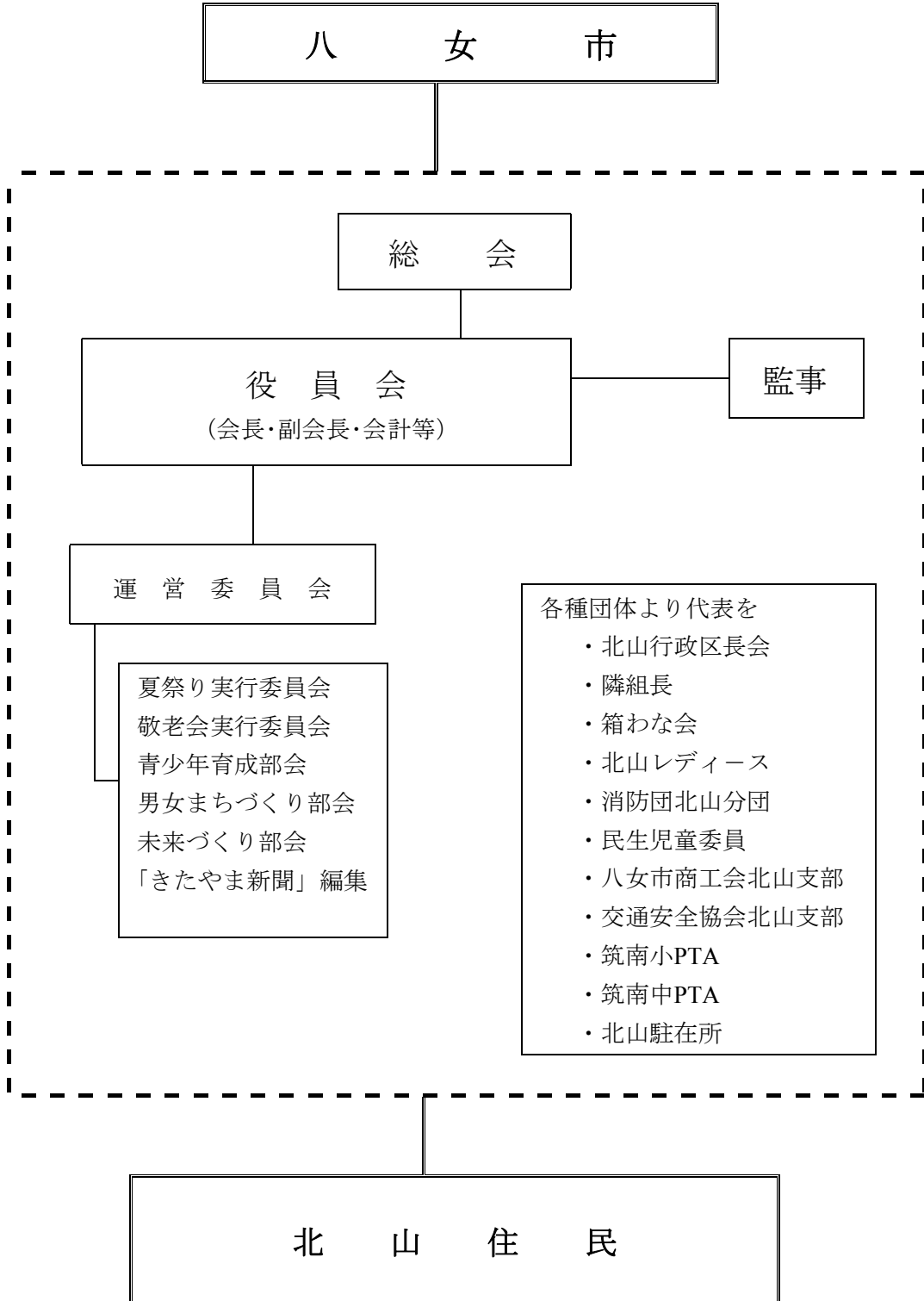
- ①各地区の祭りの伝承
- ②山下城や国見城の場所の確認、公園化への整備
- ③飛形山の歴史の調査



(男ノ子焼の里れんげ祭り)

# 北山地区地域振興会議組織図

## 〔2〕 実現体制



### 3.北山地区地域振興計画の実施計画書

#### 基本目標 1. 「人に優しい地域」

施策	今後の取り組み	実施主体			実施時期			
		行政	協働	住民	実施中	早めに	案を練って	時間懸けて
住民の健康	①グラウンドゴルフ大会の実施			○	○			
	②筑南早朝ラジオ体操会の支援			○	○			
	③若者達のソフトボール大会・野球大会の支援			○		○		
	④名所巡りの散策、ウォークラリーの実施			○			○	
子育て支援対策	①千間土居公園の活用		○			○		
	②みやこ広場の活用			○	○			
	③北山コミュニティセンターの活用(文系クラブ)		○			○		
	④子ども会・青少年育成会の支援			○	○			
高齢者福祉・介護対策	①北山地区敬老会の継続と充実			○	○			
	②乗合タクシーの充実と利用登録者の拡大		○			○		
	③ふれあいいきいきサロンの拡大		○				○	
	④いきいき健康体操の拡大			○		○		
	⑤北山コミュニティセンターの活用(熟年学級等)		○				○	
	⑥高齢者への声かけ			○		○		
地域住民の生きがい交流・対策	①“踊るきたやま夏祭り”の充実			○	○			
	②各地区でのイベントや地域の祭りの支援			○	○			
	③北山コミュニティセンターを遊びや展示会や交流の場として活用		○				○	
	④千間土居公園を整備し交流の場として活用		○				○	
	⑤人を大切にし、ふれあいの輪が広がる地域づくり		○		○			



(いきいきサロン)

実施主体:行政・行政が主体で  
協働・行政と住民が共に  
住民・住民が主体で

実施時期:早めに・1~2年で  
案を練って・3~5年で  
時間をかけて・5年以上で

## 基本目標 2. 「安心・安全な地域」

施策	今後の取り組み	実施主体			実施時期			
		行政	協働	住民	実施中	早めに	案を練って	時間懸けて
環境・景観対策	①北山通りの定期的な清掃活動の継続			○	○			
	②空き缶ゴミ拾いや河川清掃活動の継続			○	○			
	③北山公園の整備		○				○	
	④千間土居公園の整備		○			○		
	⑤河川に蛍が住み着く環境の整備		○				○	
	⑥飛形山公園愛樹祭への参加		○			○		
	⑦男ノ子焼の里の整備		○			○		
地域の情報の拡充	①防災ラジオ(コミュニティラジオ)の活用			○	○			
	②「きたやま新聞」を定期的に刊行			○	○			
夜間照明の危険場の充実・解消	①防犯灯のさらなる設置		○		○			
	②防犯灯を省エネのためにLEDに切り替え		○			○		
	③主要道路沿線の街路灯の増設	○				○		
	④道路の危険な箇所のミラー、ガードレールを設置	○				○		
	⑤小倉谷道路と北山通りの交差点に信号機設置	○				○		
防災組織の整備や防災訓練	①大倉谷川の川底の浚渫	○				○		
	②小倉谷川の川底の浚渫	○				○		
	③各地区の防災訓練の充実		○		○			
	④避難行動要支援者登録の推進		○			○		
	⑤防災上、空き家や高齢者一人暮らしの家のマップ作成		○			○		
	⑥矢部川水系の洪水の抜本的対策	○				○		



(きたやま新聞)



### 基本目標 3. 「生活基盤の充実した地域」

施策	今後の取り組み	実施主体			実施時期			
		行政	協働	住民	実施中	早めに	案を練って	時間懸けて
空き家を生かした定住促進対策	①行政の働きかけで空き家の現状を市のホームページ(空き家バンク事業)で紹介	○				○		
	②空き家を活用した定住者の成功例を紹介		○				○	
道路整備	①県道4号線の西原～鞍懸の拡幅の早期完了	○			○			
	②千間土居の道路(瀬高・湯辺田線)拡幅	○				○		
	③男ノ子焼の里への道路拡幅	○				○		
	④白木川沿いの市道で山下・鞍懸間の拡幅	○						○
	⑤山下水天宮下の県道715号の嵩上げ工事	○				○		
	⑥山下隣組内市道の東側入り口の拡幅	○					○	
	⑦谷中隣組内道路を緊急車両が入れるように拡幅	○						○
	⑧JA北山支店前のガードレール設置	○				○		
	⑨樋ノ口隣組内の市道の拡幅	○					○	
	⑩上ノ原隣組内の市道の拡幅	○						○
	⑪上ノ原隣組内の市道の側溝設置	○						○
	⑫中川原隣組内の市道の舗装補修	○					○	
	⑬中川原隣組の千間土居から山下へ降りるのり面の改修	○				○		
	⑭中川原隣組の千間土居から山下へ降りる道路側溝を設置	○				○		
	⑮小倉谷団地近くの蛇田・茶臼塚線の舗装拡幅工事	○				○		
	⑯山下～和田間の防災道路の新設	○					○	
	⑰JA北山支店付近のS字カーブの解消	○					○	
	⑱矢部谷トンネル(県道4号線県境)の早期着工	○				○		
生活基盤の整備	①北山地区に日常生活に必要な店を誘致		○					○



(筑南中学校)

## 基本目標 4. 「伝統・文化に満ちた地域」

施策	今後の取り組み	実施主体			実施時期			
		行政	協働	住民	実施中	早めに	案を練って	時間懸けて
観光の振興	①踊るきたやま夏祭りの継続			○	○			
	②男ノ子焼の里保存会の支援とれんげ祭りの支援			○	○			
	③千間土居公園の活用・整備		○			○		
	④飛形山の遊歩道の整備		○				○	
	⑤歴史的遺産(山下城、古墳など)の整備や案内板設置		○				○	
	⑥特産物の掘り起こし		○				○	
文化・芸術、伝統の振興	①各地区の祭りの伝承			○	○			
	②山下城や国見城の場所の確認、公園化への整備		○				○	
	③飛形山の歴史の調査		○					○

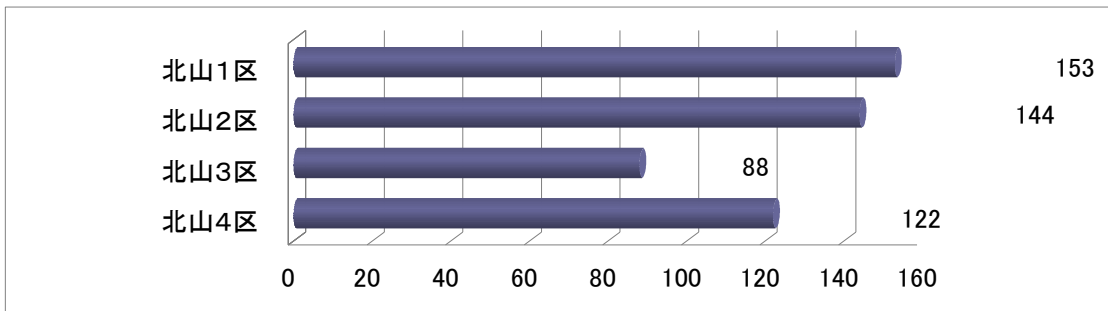
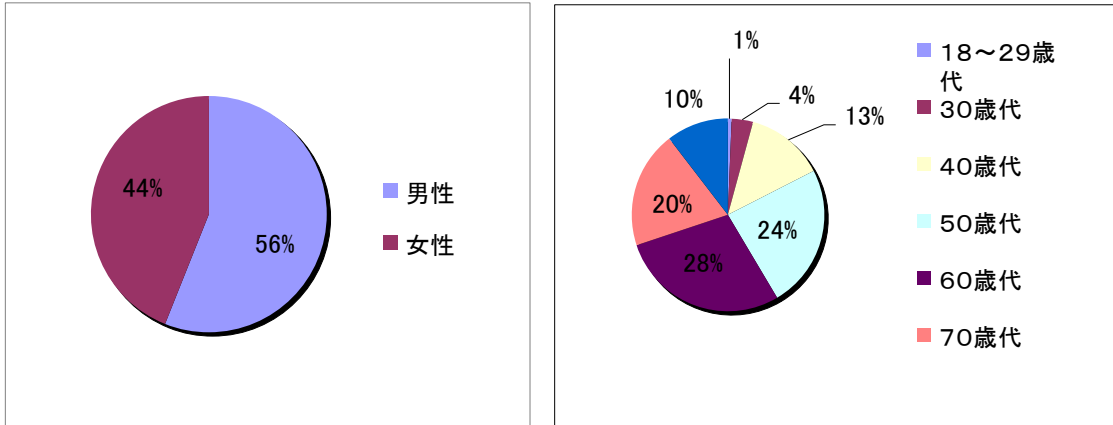


(雪景色の飛形山)

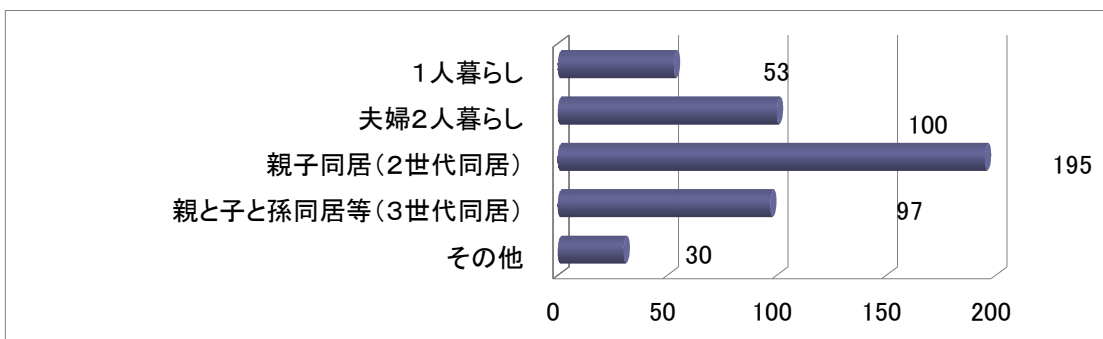
# 北山地区住みよい地域づくりアンケート調査集計

実施日：平成26年2

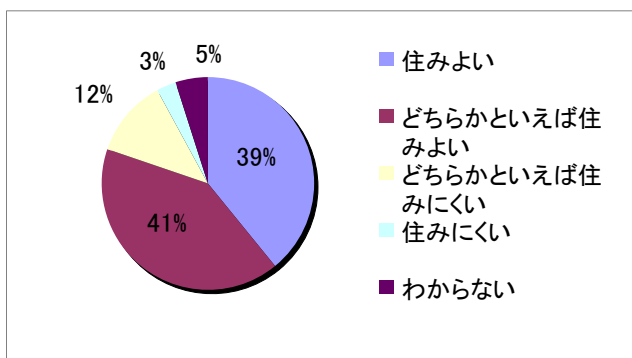
## 【問1】アンケート回答者



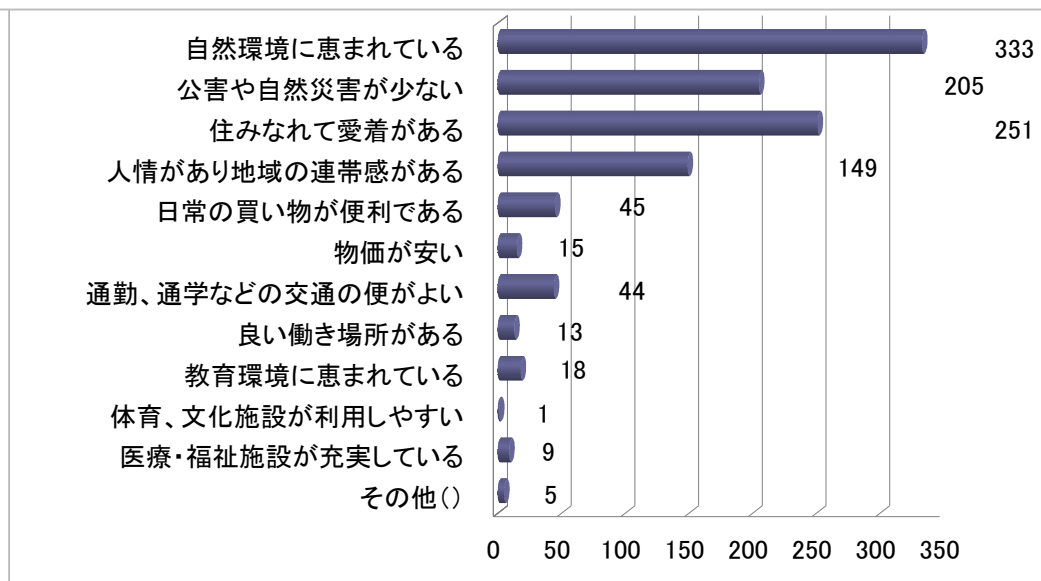
## 【問2】住まいの状況についてお尋ねします。



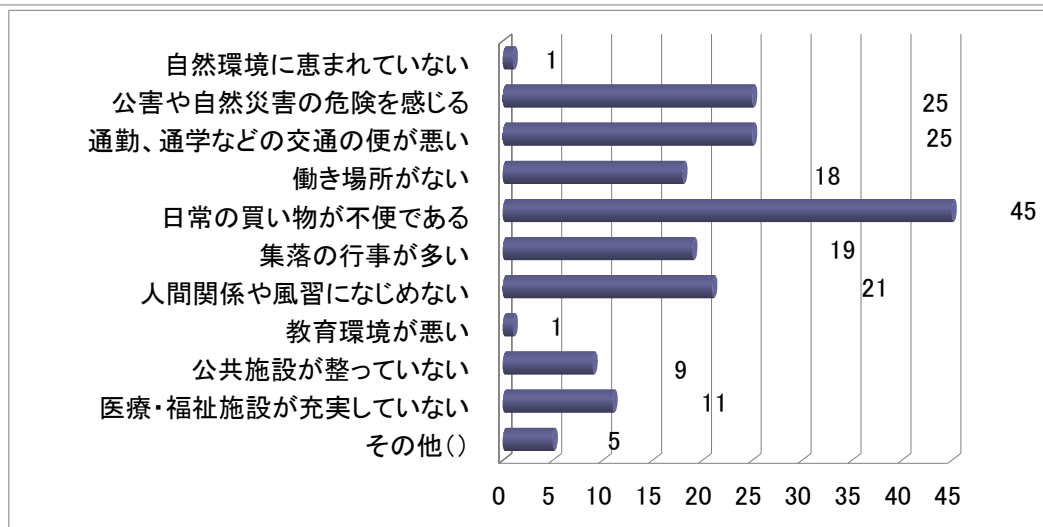
【問3】あなたは北山地区を住みよいと思いますか



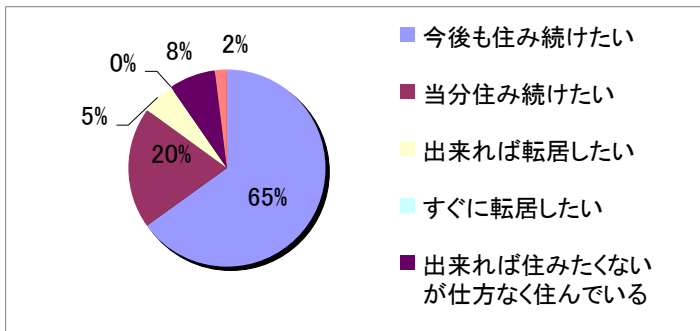
【問4】問3で「住みよい」、「どちらかといえば住みよい」と回答した方はその理由を次の中から3つ選んでください



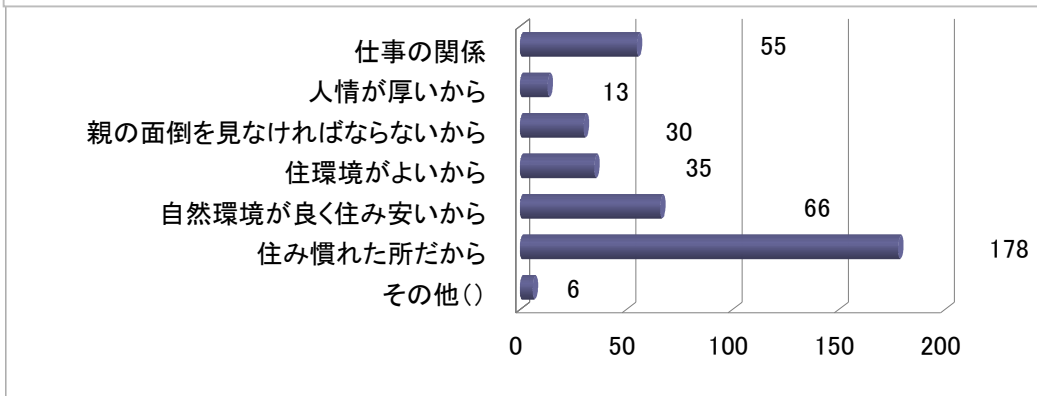
【問5】問3で「住みにくい」、「どちらかといえば住みにくい」と回答した方はその理由を次の中から3つ選んでください。



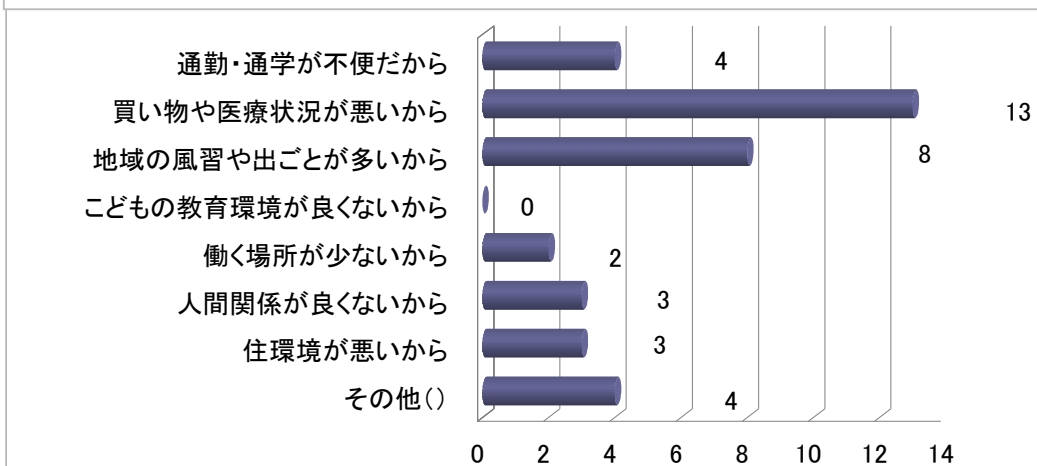
【問6】これからも北山地区に住み続けたいと思いますか。



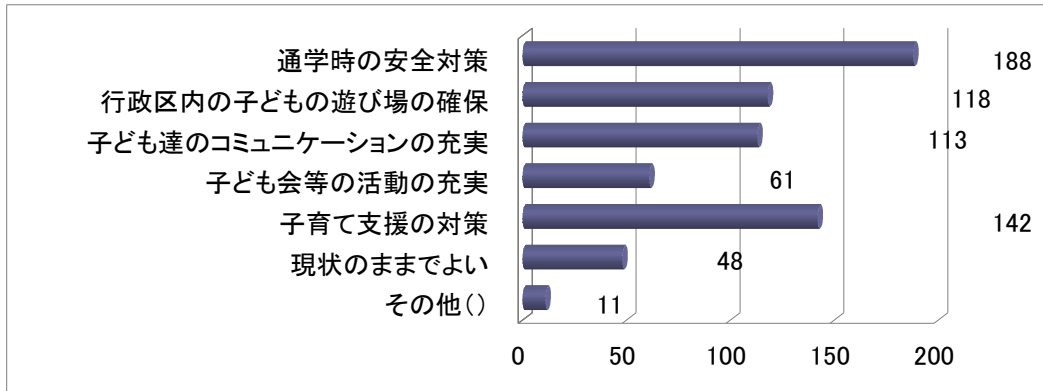
【問7】問6で「今後も住み続けたい」「当分住み続けたい」と答えた方は、その理由を次の中から一つだけ選んで下さい。



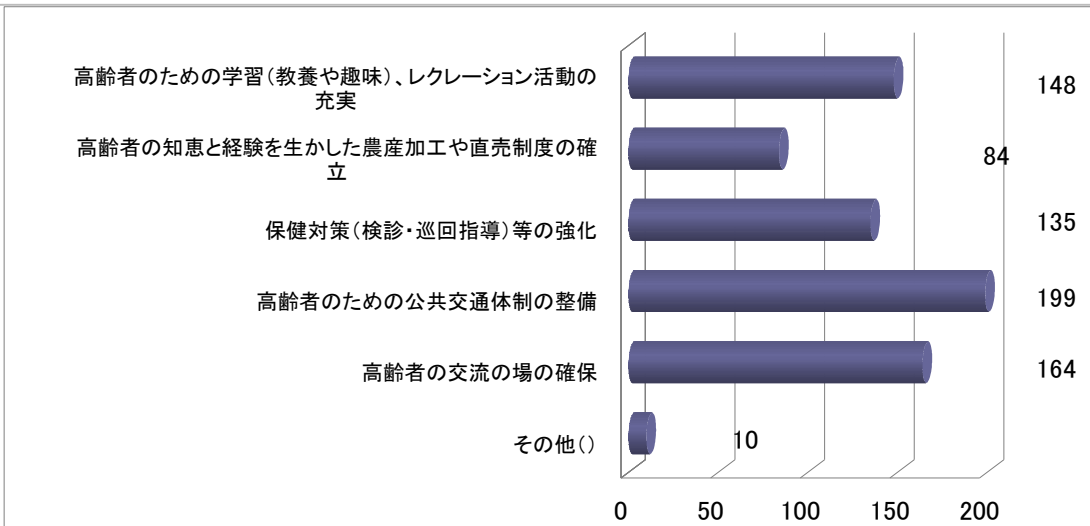
【問8】問6で「出来れば転居したい」「すぐに転居したい」と答えた方は、その理由を次の中から一つだけ選んで下さい。



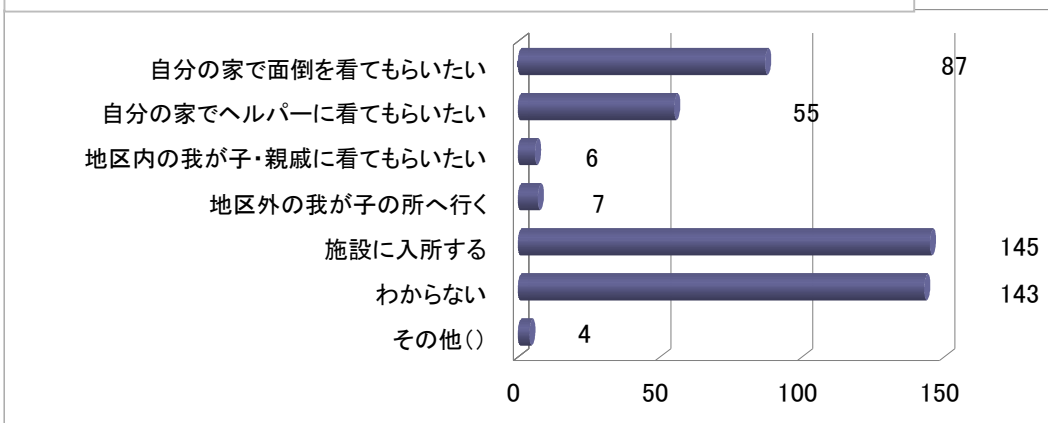
【問9】子どもの育つ環境について、必要だと思われる項目についてお尋ねします。  
(複数回答)



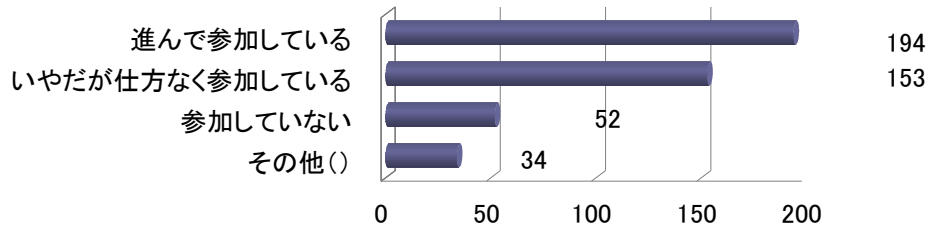
【問10】高齢者の生きがい対策について、どんなことが必要だと思われますか。  
(複数回答)



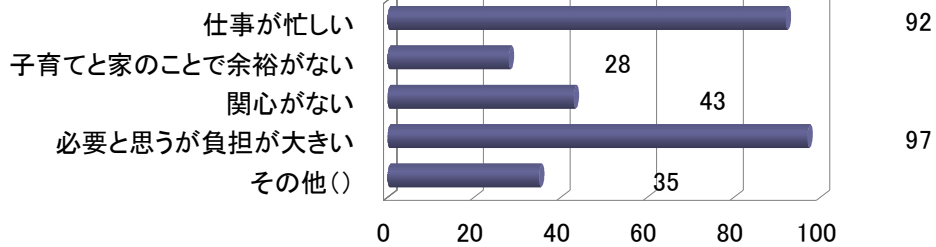
【問11】あなたは介護が必要になったらどうしたいですか。



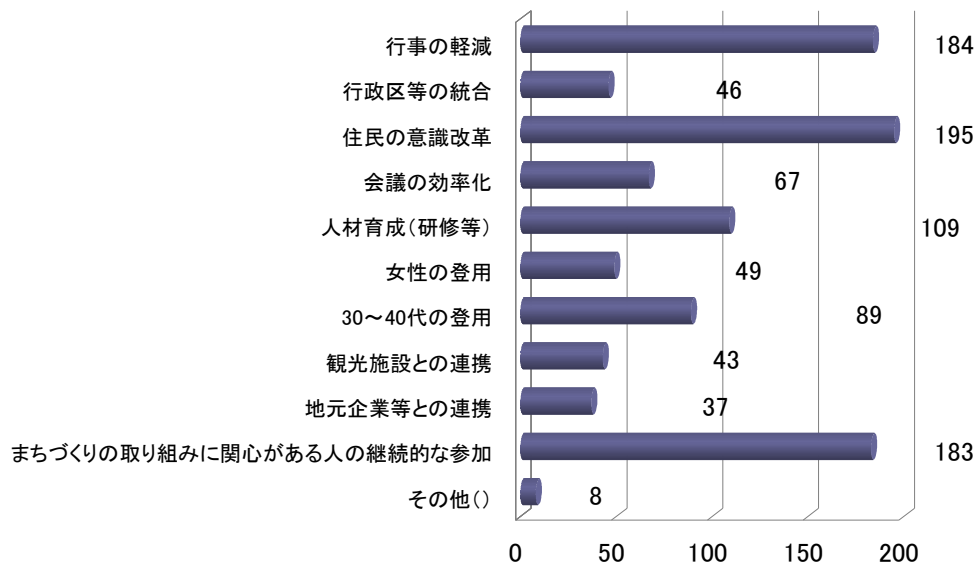
【問12】あなたは、地区内の行事、出ごと、各種団体の活動についてどう思われますか。次の中から1つ選んでください。



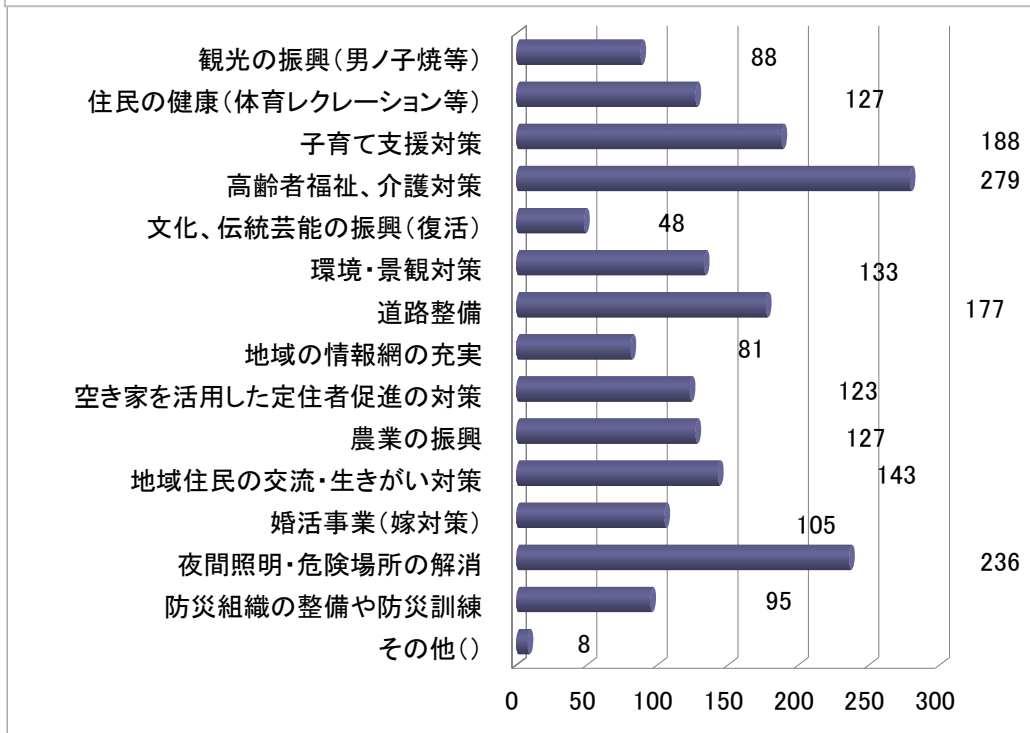
【問13】問12で2. 3. 4と回答された方のみご記入ください。理由は何ですか。次の中から選んでください(複数回答)



【問14】地区内の行事、出ごと、各種団体の活動を活性化していく上で必要な取り組みは何とご思いますか。次の中から3つ選んでください。



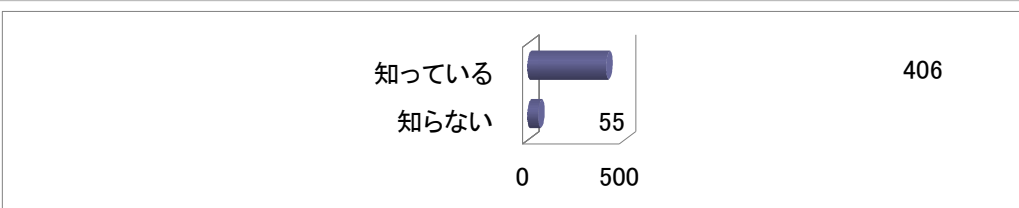
【問15】北山地区の将来に向けて、地域で取り組んでいくことが望ましいと思う事は何ですか。 次の中から5つ選んでください。



【問16】北山地区のいいところは何でしょう。どこでしょう。何を伸ばしたらいいと思いますか。

(後方に記載)

【問17】北山地区地域振興会議は平成18年に設立され、敬老会や踊る北山夏祭り等を実施し地区の活性化に努力していますが、あなたはその存在をご存じですか。



【問18】これからの北山地区のまちづくりについて、ご意見・ご提案等があれば自由にお書き下さい。

(後方に記載)



【問16】北山地区のいいところは何でしょう。どこでしょう。何を伸ばしたらいいと思いますか。

(集約)

- ・都会でもなく、交通量もそれほど多くなく、田舎でもなく、子育てには安全でいいと思う。
- ・自然に恵まれているところ、野菜や果物などたくさん採れてとても美味しい。
- ・人と人との繋がり、連帯感。
- ・呼びかければ、地域づくりに参加する人が集まってくれる。
- ・人柄、環境ともに素晴らしいと感じる。子育て等には安全で適していると思う。反面、高齢になったときの交通手段、医療等に不安は残る。
- ・空気がきれい
- ・自然がいっぱい、隣同士の挨拶もコミュニケーションもしっかりされている。学校も近いので、安心して子供が産めそうです。
- ・各種行事に対し理解を得れば参加協力者が多い。世話される方と地区の人たちとの機会ある毎の対話で理解協力者を増やせる。
- ・北山地区に店がほしい。
- ・北山通りの美化活動が行われている。
- ・千間土居公園をもっと利用して、皆のコミュニケーションの広場にしたらいいのに。
- ・農業が盛んなこと、農業者とサラリーマンとの交流を考えたら。
- ・自然に恵まれて通勤、通学、買い物等に比較的便利。
- ・自然環境に恵まれていることを、子どもや親が自慢し誇りに思うこと。
- ・自然が豊かで静かなところで、八女市中心街に近く、生活面で不便がない。高速道路、駅も近い。
- ・自然や地域産業が豊かである。
- ・きたやま夏祭りが根付いてきた。
- ・観光になりそうな所がありそう。
- ・久留米市や福岡市に近いし、特産農産物（ミカン、キウイ、タケノコ等）がある。
- ・気楽にわからないことを尋ねられる、またわかるように教えてもらえる。
- ・何かをするとき協力体制がある。
- ・地域の連帯感があるところ、隣組内の仲が良いところ。
- ・自警団と子ども会が協力し左義長やバーベキューなどの行事が今後も続けてほしい。
- ・千間土居公園に以前のような遊び場があるといいな。
- ・自然環境に恵まれている。住民の連帯意識が強い、特に学校環境が素晴らしい。
- ・いきいきサロンは、老人の交流の場で楽しみにしている方が多い。
- ・自然環境を残してほしい
- ・犯罪事件がない。人情が温かい。
- ・きたやま夏祭りは多くの人に来てにぎやかで活気あふれていい。
- ・八女市に気楽に行けて不便を感じない。子どもの数も多い。
- ・地域の古い神社のまつりがあり、それを継承されている。
- ・お互いに声を掛け合えば、いろんな行事に参加する人が多い。
- ・静かで公害のない、人とのふれあいがある。
- ・生活するには少し不便だけど、静かさがいいかなと思える。

- ・自然災害が少ないところ。
- ・きたやま夏祭りにおいても、新しい取り組みを感じました。
- ・大した事件も起きず平和である。
- ・子どもを安心して遊ばせる。
- ・自然が豊かで、買い物や仕事の便がよい。
- ・保育所は希望通り入所できる。
- ・環境に恵まれている、そこで育った人柄はすばらしい。
- ・敬老会やきたやま夏祭り等を今後も実施してほしい。
- ・人情豊かなところ。
- ・居住しやすいところ。
- ・いざというときに団結し、助け合えるところ。災害時の連携がうまくいった。
- ・水害は心配であるが、少ない方と思うので住みやすい。
- ・自然環境に恵まれて、人情は豊かである。コミュニケーションの場を作り継続していく。
- ・自然に恵まれ、人柄が温かく、優しい。農産物が豊かである。
- ・校歌にも謡われている飛形山や矢部川の眺めを大事にしてほしい。
- ・自然環境がすばらしい、さらに整備してほしい。
- ・治安の良さ。
- ・市街地に近いし、自然環境がいい。
- ・千間土居公園などの景観がすばらしい。
- ・自然がたくさんで、車の量が少ない。
- ・年間行事として実行しているものを今後も実行してほしい。
- ・人と人の繋がりを育みつつ、自然環境を守っているところ。
- ・自然環境は良いと思う、住んでいるところは好きです。人間関係も良い。
- ・静かなところ、行事はあまり多くないが若者の参加が少ない。
- ・千間土居公園はすばらしい景観に恵まれている。設備の充実を希望する。
- ・自然環境が残っている、公園などの場所はあっても整備されていない。整備して各種のイベントが出来るようにしてほしい。
- ・子どもの活動に対してとても協力的だと思う。
- ・空気がきれい。

【問18】 これからの北山地区のまちづくりについて、ご意見・ご提案等があれば自由にお書き下さい。 (集約)

- ・ 高齢になっての活躍の場があれば。
- ・ 北山全体を花いっぱいになりたい。働くだけでなく、ボランティア等出来て住みよい北山になってほしい。
- ・ インフラの整備。
- ・ 従来のようなバス運行をしてほしい。
- ・ 人口増加を目指す取り組み。
- ・ 水害対策に万全を期してほしい。
- ・ 交通機関の整備の充実。
- ・ どういう技術、能力を持っている人がいるのか。自然や環境を生かす取り組み。
- ・ 男ノ子焼の里の駐車場と道路整備。千間土居公園の下流の階段の増設。
- ・ 地区内外の若者が、北山で子育てしたいと思うような支援をしてほしい。
- ・ 北山公園の美化整備。
- ・ 年寄りにも挨拶、声かけ運動をしてほしい。
- ・ 過疎対策。
- ・ 役員だけでなく、時間の空いている人は行事に参画をしていただき、地域のことを知ってもらいたい。
- ・ 商店などが増えてほしい。
- ・ 地域の特性を生かし、都会との交流を深め、地域の活性化を図る。
- ・ きたやま夏祭りは、地元の参加がまだ少ないので、地域住民全体の交流の場になってほしい。
- ・ 交通手段が少ないために乗合タクシーの増便をしてほしい。
- ・ 現在行っている事業を継続して行ってほしい。
- ・ 限界集落になる前に、経済的なことをベースに取り組むべきではないか。
- ・ 若い者が住みやすいまちづくりをしてほしい。通学路に街灯を設置し子どもたちが安全に登校出来るようにしてほしい。
- ・ 子どもを産み、育てやすい町にしていけば、北山地区は活性化していく。
- ・ 千間土居の県道上に防犯灯を設置してほしい。
- ・ 子どもの飛び出し注意の標識設置を要望します。
- ・ 千間土居公園、みやこ広場の活用。
- ・ 八女市内に比べて街灯が少なく北山全体が暗いので、街灯を増やし明るいまちづくりを進める。
- ・ 宅地を整備し、他からの定住者を増やす。
- ・ 北山通りからまっすぐ柳瀬まで行ける橋を架けてほしい、遠回りしないで八女市街(温泉とか)に行けるから。
- ・ 新幹線も10分位で行ける場所なので、もう少しアピールし多くの人が居住を望む対策をたててほしい。
- ・ 自然環境に恵まれているので、他地区から移住希望が出るようにきれいで住みよい環境をさらに整える。
- ・ 男女を問わず若者のまちづくりに対する積極的意識改革が必要。
- ・ 千間土居公園を利用してみんなが集まることの出来る行事を考える。それぞれの行事の世話を

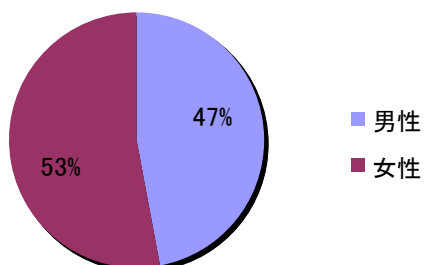
する人を別々に決めて行う。

- ・自然を生かし、桜やツツジや芝桜等を公園に整備させるのもいいのではないか。
- ・道路(含む側溝)整備や危険な箇所解消等も中長期的な目で地域振興計画への計上してほしい。
- ・夜になると光が少ないので、ウォーキングや散歩は怖い、街灯を増やしてほしい。
- ・若い人たちが定住できる環境作りと支援等の充実を図り、若い世代の人口が増加を期待する。
- ・若い子育て世代の居住しやすい環境と住まいの提供を考えてほしい。
- ・きたやま夏祭りは地域づくりのために是非続けてほしい。参加型の祭りに工夫できないか。
- ・田舎の良さをアピールし、高齢になっても安心して住み続けられるよう社会生活(医療、福祉、経済)の利便性を確保する
- ・北山地区は居住地の活性化を図る必要があるのか。
- ・道路はカーブが多く見通しが悪いので、整備してほしい。
- ・30~40代の若手の登用が望ましい。
- ・リーダーの育成を望む。
- ・秋の田んぼに咲く彼岸花と稲穂のコントラストがいい。
- ・高齢者が多くなるので生きがい対策をしてほしい。
- ・敬老会は隣組単位で行った方がよい。
- ・日常生活の改善が必要。地区の行事も真の心のふれあいがほとんどない。
- ・いじめの情報があれば、地域全体で共有してほしい。
- ・良いところなのに、一人暮らしや老夫婦だけの世帯が増え、限界集落に向かっている。若者を取り込んでもり立てていきたい。
- ・若い人が地域で働ける企業の誘致を。
- ・お互いに誘い合い、自分から参加してみる。
- ・他地区からの転居者が早く集落になじみやすくする。特に若者を受け入れやすくしたい。
- ・各地区出会議を開いて、みんなへ説明されるようにお願いします。
- ・自然が生きた、空き缶一つないきれいなまちづくりが出来たらとてもすばらしい。
- ・街灯が少ないので、子どもが危険である。
- ・イノシシの捕獲を。
- ・若い人たちが住み、子育てしやすいアパート等も出来ると人が増えると思う。
- ・地区の祭りが続くように。
- ・アンケートを生かし、まちづくりの基本方針等を十分に論議し実践につなげて下さい
- ・月1回のいきいきサロンが楽しみです。
- ・人口減少を考えて、インターネット等を活用し空き家の情報等を発信しては。
- ・男ノ子焼の里の存続は、地域発展の起爆剤となる。そのための道路の拡張整備が必要である。
- ・若い人が子育てしたいと思うような環境と行事を行う。
- ・子どもたちに少しでも、北山の良さを教えること。
- ・若い人達の力強さをどんどん取り入れて、明るい元気な町にしてほしい。
- ・福岡、久留米のベッドタウンとして団地を作り、土日などは土いじりや自然の中で子育てをするような地域にすべきだ。
- ・苦になるような行事は見直すべきだ。
- ・子どもや高齢者などが仲良く交流できて、福祉や教育が充実しているまちが出来ればいい。

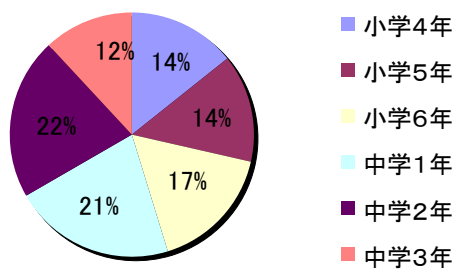
- ・ 山下城跡の整備をしていただきたい。（案内板でも）
- ・ 住民健康対策を。
- ・ ボランティアで高校生や大学生に協力してもらい、若者発信の北山活動を取り組んでほしい。
- ・ きたやま夏祭り等は日曜日に変更できないものか。
- ・ 近所の池に外来魚を入れないでほしい。全く知らない釣り人が来てゴミは増えるし、あいさつはしないので困っている。
- ・ 老若男女に優しいまちづくりをしてほしい。
- ・ 空き地等を利用して、アパート等を建てたら住民が増えるのではないか。
- ・ 自然環境に恵まれているが、日常の買い物などがとても不便なので考えてほしい。
- ・ 自然のままが一番良い。
- ・ 気楽に使える集会場がない。一部の人が一生懸命旗を振っているが、住民との間にまだずれがある。
- ・ バスで買い物等に行けるようにしてほしい。
- ・ 一人暮らしの家の見守りをしてほしい、声かけ等をしてもらえばいいと思う。
- ・ 子どもが増える、すなわち定住者が増えるような取り組みが必要である。
- ・ 何事も、住民の協力が必要である。
- ・ 子ども、若者がもっと増えて多くの人がいろんな事に参加できるようにしてほしい。
- ・ 人情深い良い点があるが、若者には敬遠される。各年齢の意識改革が必要である。
- ・ 安く宅地を整備し、若者の定住者を増やす。
- ・ 水害がまた起きることを想定して、山下地区に排水ポンプを設置してほしい。

(小・中学生回答)

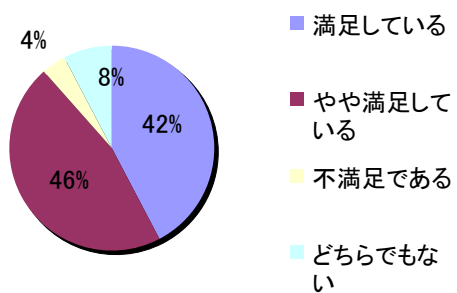
【問1】あなたの性別をご記入ください



【問2】あなたの学年をご記入ください



【問3】あなたは北山地区での暮らしや環境に満足していますか？



【問4】あなたが北山地区の好きなところや自慢できるところは何ですか。

(集約)

- ・学校が近くにある。
- ・優しくしてくれる。
- ・自然がたくさんあり豊かなところ、いろんな特産物がある。
- ・自然があって、空気がきれい。
- ・いろんな果物（ミカン、キウイ等）がたくさん採れる。
- ・スポーツが盛んなところ。
- ・川が近くを流れ、自然があるところ。
- ・山が多く、自然豊かなところ。
- ・みんなの仲が良く、自然豊かなところ。
- ・千間土居から見る飛形山がすばらしい。
- ・山に囲まれ豊かなところ。
- ・千間土居がすばらしい。田崎広助画伯の生家がある。
- ・自然豊かで、生き物がたくさんいて、星がきれい。
- ・地域で協力し合っている。
- ・自転車で買い物に行ける店がある。
- ・自然がいっぱいあって楽しいところ、小学校でもいろんな行事が体験できる。
- ・川でみんなが泳げるところ。
- ・小学校で長縄が福岡で1位、全国で5位になれたこと。
- ・緑が多く、いろんな人が優しいところ。
- ・小学校がかわいいです。
- ・自然がいっぱいで地域の人が優しく、農業が盛ん。
- ・水や野菜がたくさんあるところ。
- ・自然が豊かで、近所の方が気楽に声をかけてくれるところ。
- ・空気がきれいで、緑の景色がきれい。
- ・ミカン山がたくさんあり、友だちの性格が明るい。
- ・自然が多く、犯罪などが少ない。
- ・緑豊かで食べ物が美味しい。
- ・森林がいっぱいあるところ。
- ・近所の人たちが仲がよい。
- ・自販機が安い。

【問5】あなたが北山地区で良くしたいところはどこですか。

(集約)

- ・歩道がついた道路にしたい。
- ・一人一人が優しく、ゴミをきちんとゴミ箱に捨てる。
- ・道路の雑草を除草してほしい、街灯を増やし、コンビニを作してほしい。
- ・人間に害を与える生物を減らしてほしい。
- ・商店街がない、交通機関が少ない。
- ・ゴミが落ちていることがあるからなくしたい。
- ・お店をもっと増やしてほしい。

- ・コンビニがほしい、子どもが遊べる遊具がほしい。
- ・遊ぶところが少ない。
- ・地域の団結力。
- ・充分良い。
- ・コンビニがない、ゴミが落ちている。
- ・歩道を広くしてほしい。
- ・遊ぶところを増やしたり、お店を増やしたりしてほしい。
- ・事故を減らす。
- ・広い公園を作してほしい。
- ・小さな文房具店やスーパーを作してほしい。
- ・外で遊ぶ子どもが少ないので、外で遊ぶこと。
- ・子どもだけで釣りをしている危険である。
- ・遊ぶところが少ない。
- ・若者の人口を増やしてほしい。
- ・子どもから高齢者までの参加が出来る年間行事を増やしてほしい。
- ・街灯を増やしてほしい。
- ・千間土居の道路に街灯を付けてほしい。
- ・ゴミが畑や田んぼに落ちている。
- ・自動車の使用数を減らし、地産地消にもなるようなコンビニや小さい店を作してほしい。
- ・バスケットゴールをおいてほしい。
- ・みやこ広場に遊具がほしい。

【問6】あなたが通学したり、遊んだりする中で、危険だと思う場所がありませんか。

(集約)

- ・ガードレールがないところがある。
- ・ガードレール、歩道がないところがある。
- ・道が狭く、歩道がないところがある。
- ・神社など周りに森があるところは危険である。
- ・千間土居公園沿いの道路。
- ・井手ノ口の交差点。
- ・家や街灯がないところ。
- ・川
- ・県道4号線が狭い、交差点にはカーブミラーを付けてほしい。
- ・車は左側通行なのに、左側に白線がない。
- ・人家の前の道路。
- ・井手ノ口の交差点にカーブミラーを設置してほしい。
- ・JAの選果場付近のS字道路。
- ・夜、街灯が少ないので暗い。
- ・道路の狭いところは端っこを歩いても、車とぶつかりそう。
- ・お寺の階段が滑りやすく危ない、空き家に子どもが勝手に入り危険。
- ・道が狭く、そばに池があったりして危険。



- ・歩道のないところや道幅が狭いところやガードレールのないところがあり危険。
- ・みやこ広場の前の道路。
- ・道路にコケが生えて滑りやすい。
- ・道幅が広いところで、街灯がないので危険。
- ・上ノ原の五叉路と坂道のカーブ。

【問7】北山地区でどんなお祭りや地域のどんな行事を知っていますか。

(集約)

- ・きたやま夏祭り (71)
- ・れんげ祭り (25)
- ・左義長(ほんげんぎょ) (15)
- ・祇園さん (3)
- ・山下水天宮祭 (2)
- ・西原祭り (7)
- ・上ノ原祭り (3)
- ・御神輿担ぎ (1)
- ・観音祭り (1)
- ・大光寺祭り (2)
- ・グラウンドゴルフ (2)
- ・和鞍お地藏さん (1)

【問8】北山地区が「こんな地域になったらいいな」というあなたの思いや夢を教えてください。

(集約)

- ・人が多く住むようになってほしい。
- ・自然がいっぱいの地域になったらいい。
- ・コンビニがあったらいい。
- ・ミカンやキウイ等で有名になり、観光客がたくさん訪れる。
- ・自然が豊かだけど、少しは商業も発展してほしい。
- ・イノシンが田畑を荒らすので出てこないような地域にしてほしい。
- ・広く安全に遊べる場所があったらいい。
- ・道路などにゴミが落ちてなく、自然に優しい地域になってほしい。
- ・ミカンやキウイ以外にも、有名のものが増えてほしい。
- ・もう少し店が増えてほしい。
- ・近所同士でコミュニケーションを取り合い活気づいた地域になってほしい。
- ・もっとにぎやかになればよい。
- ・子供が増えると良い。
- ・全国に放送されたい。
- ・夜暗い所があるので、街灯を増やしてほしい。
- ・過疎化が止まり、活気ある地域になってほしい。
- ・ゴミ拾いの時は、みんなでゴミを拾う地域になってほしい。
- ・明るい地域に。

- ・今と変わらなくて良い、けど今よりはきれいになってほしい。
- ・もっと店もあって都会的な町にしたい。
- ・公園などのちょっと遊びに行けるような場所があると良い。
- ・安全で暮らしやすく、みんなが楽しく過ごせるような地域になってほしい。地域の人との関わりをもう少し多くしたい。
- ・お店が出来て、高齢者も楽に行けて、木もたくさんあって、川もきれいな地域。
- ・人のぬくもりが感じられる地域。
- ・事故や信号無視がない地域。
- ・お店がもう少し多くあってほしい、交通量を多くなってほしい。
- ・買物等が出来るお店をもっと作ってほしい。
- ・幸せな地域になったらよい。
- ・このままでよい。
- ・自然が豊かで、地域の人が老若男女関係なく仲がよい地域に。
- ・ゴミ一つ落ちていないきれいな地域にしたい。
- ・もっと安全な地域に。
- ・仲良く活動し、行事等が多く開かれた地域、全体が楽しい地域になればよい。
- ・みんなが遊べる公園が欲しい。
- ・お店がもっと増えたらよい。
- ・ゴミのぼい捨てのない住みよい地域。
- ・世界の人に認められるような、環境をきれいにしていく地域にしたい
- ・ゴミが落ちていない、交差点にミラーが設置されたらよい。
- ・花粉症になりにくい地域に。
- ・安全で安心できて、にぎやかな地域になってほしい。
- ・田舎らしく人の交流がたくさん出来る場所、高齢者が退屈しない場所、高齢者と若者の交流出来る場所を設置してほしい。
- ・バスケットゴールを身近に設置してほしい。
- ・お店があつて、人口増加になればよい。
- ・農業で有名になったらよいと思う。
- ・特産物がもっと有名になってほしい。

## 北山地区地域振興計画

発行 平成 27 年 3 月 1 日

企画・編集 北山地区地域振興計画策定委員会

印刷所 クリエイティブ・ノア

\*この計画書は八女市地域づくり提案事業として、市の補助金を受け作成しました。